

## 平成27年 3月期 (第40回) 番組審議会 議事録 (抄)

**開催日時** : 平成27年 3月10日 (火) 午後7時30分から 8時30分まで

**開催場所** : 京都府京丹後市峰山町丹波825番地の1  
NPO法人京丹後コミュニティ放送 1階事務所内

**委員の出席** : 委員総数 8名

**出席委員数** : 7名

**欠席委員数** : 1名

**放送事業者** : 3名

**側出席者**

### ・開会

局長から、本年度最終第6回目の番組審議会開催の旨と挨拶の後、出席確認、議長から議事録署名人2名にお願いをし、了承が得られた。続いて番組審議に入る。

### ※番組審議・番組審議意見

#### ・局側からの説明

平成26年12月から3月までの特別番組・中継・事業等について説明がなされた。その中の特別放送番組「北丹後地震から88年 大地震発生！その時どうする？」の音源視聴の後質疑に入る。

#### ●生放送特別番組+電話中継「年越しカウントダウン特番「ありがとう2014！ 来年もめえ～いっぱい楽しもう2015」

年越し生放送として、スタジオをメインに、丹後の神社、京都市内、大分、ハワイと、FMたんごのパーソナリティが、各地に赴き、その土地の状況を電話中継で生レポートも実施しました。カウントダウンは、パーソナリティ他理事長も参加し楽しんでいただけるよう賑やかに放送をお届けしました。

2014年は5周年ということで、色々な事業を行ってきました。事業を振り返ってみての話などで進めていき、またスポンサーでもあるショッピングセンターマインの方にお越しいただき、お正月のPRなどもしていただき、充実した内容になったかと思います。

#### ●インターネットラジオ放送「サイマルラジオ」開始

2月2日からサイマルラジオを開始しました。

この5年間の中で一番多かったリスナーからの声として、聞きたいのに電波が届かない、携帯で手軽に聴けないのかなどでした。この近年の急激なスマートフォン・タブレットの普及から、携帯やインターネットの端末を使えば、災害時における避難所や難聴地域へも防災情報が送れ、更に、近隣地域からいち早く救済を受ける事ができたり、遠方の方々に

安心を与える事が出来るのではないかという結論に達し、サイマルラジオを開始しました。これにより、災害時だけでなく、通常放送を聴いていただける方も増え、この1カ月だけでも国内外問わず各地からメッセージが届くという目に見える反応がでてきました。

サイマルが始まったことで、丹後の方、また以外の方にも「FMたんご」を知っていただきたいので、2月に行われたふるさと応援団の交流会や峰山高校同窓会でもサイマルラジオの聴き方についてのチラシを配らせていただきました。これからもどんどんPRしていきたいと思っています。

#### ●スイス村感謝祭

2月22日(日)スイス村感謝祭で当日のイベント会場の盛り上げ役として依頼があり、スタッフ中西とボランティアスタッフの2名が参加しました。電波状況の関係上生中継はできないため、レストハウス内でのデモンストレーションとして、来場客からリクエスト、メッセージを募ったりインタビューをするなどして会場を盛り上げました。さらに2月から始まったサイマルラジオの周知活動も行いました。

当日は暖かくお客さんも多かったようで大変盛り上がったと聞いています。

#### ●特別生放送番組「北丹後地震から88年 大地震発生！その時どうする？」

3月7日(土)午後2時から3時20分まで生中継を行いました。北丹後地震発生から88年の3月7日に、被災地にもなったここ京丹後の市民の皆さんに、今一度防災・減災について考えていただく機会として、京都府の地域力再生プロジェクト支援事業として3名のゲストの方にお越しいただき、対談を行いました。また地震体験の手記の朗読、震災記念展が行われている峰山地域公民館と起震車が派遣されている会場と電話中継も行いました。

(音源視聴)

当日は、約1時間20分の番組をお届けしました。大地震発生！その時どうする？と、タイトルをつけましたが、それに何とか沿うように話を進めていきましたが、終わってみれば少しずれた感があったかなと思うところでありました。

今回京丹後メディアクラブさんのリポーターの方にも協力していただき、峰山地域公民館から震災記念展の様子を電話中継で伝えていただきました。地震体験の手記は放送内で3つ紹介させていただきました。1つ紹介させていただくごとに、感想を聞いたりしながらお伝えしました。

・年越しカウントダウンの中で、色々なところから電話中継を結んだことに対して反応なかった？

・生放送の中でのメッセージはありませんでした。あとで、パーソナリティ宛にメッセージがありました。

・今まで聴けなかった地域、方々が聴けるようになったことはとても大きく、また、反響も増えたことはとてもよかったです。

・防災の生放送もよくわかっておられる方のお話でいい内容でした。

● 1月1日に起きた落雷による被害について

1月1日午前1時45分頃西山送信所への落雷が発生。専用通信線の異常のため予備回線にて放送することとなった。この日の朝から数日間予備回線にて放送。トラブル初日は猛吹雪の為後日西山送信所へ登り調査した結果、NTT所有の保安器に異常が見られた為、送信所にあった予備機と交換、専用通信線が復帰しました。

以上意見有（抜粋）

・審議終了後、理事長挨拶で閉会となる。

審議機関の答申又は改善意見に対してとった措置及びその年月日  
特になし

審議機関の答申又は意見の概要を公表した場合におけるその公表の内容、放送及び年月日

- ① 当局事務所内に掲示
- ② 当局ホームページ <http://fm-tango.jp/> に掲載

その他参考事項

特になし